

5月28日（金）

早朝、呼び鈴が鳴りました。それで目が覚めた私は、二度目の呼び鈴でインターホンに出ました。「〇〇です。次の方に連絡をお願いします」と言われました。「あの、何の連絡でしょうか？」と問うと、「え～、□▲〇のことだと思います」とのこと。「知っている人だし、声も間違いなかったのですが、何の連絡なのかはっきりしません。「…だと思います」というのは何なんだ？ そんな分からないことを次に連絡しろと言われてもなあ、と思いながらインターホンを切りました。

それから、朝食を取り、新聞を読んでいましたが、なんだかとても眠たい。いつもなら起きている時刻だから眠たいはずがないのに、とか、今朝は寝坊状態で起こされたからか？ などと思いました。ふと時計を見ると6時半です。??? いつもは6時半に起きるから、そこから朝食を取って新聞を読み終わると7時半頃になります。え？ 今が6時半って、それじゃあ今朝は何時に起きたんだ？ そうか呼び鈴が鳴ったのは5時半だったんだ。それでまだ眠たいのもうなずける。と納得した次には、「いったい、何時に呼び鈴鳴らすんだ？ もう少し常識な範囲で鳴らしてくれよ」とつぶやいてしまいました。しかも、あやふやな内容だったしなあ。そうか、あの人もまだ夢の中だったんだな、と一人でにやにやしていました。